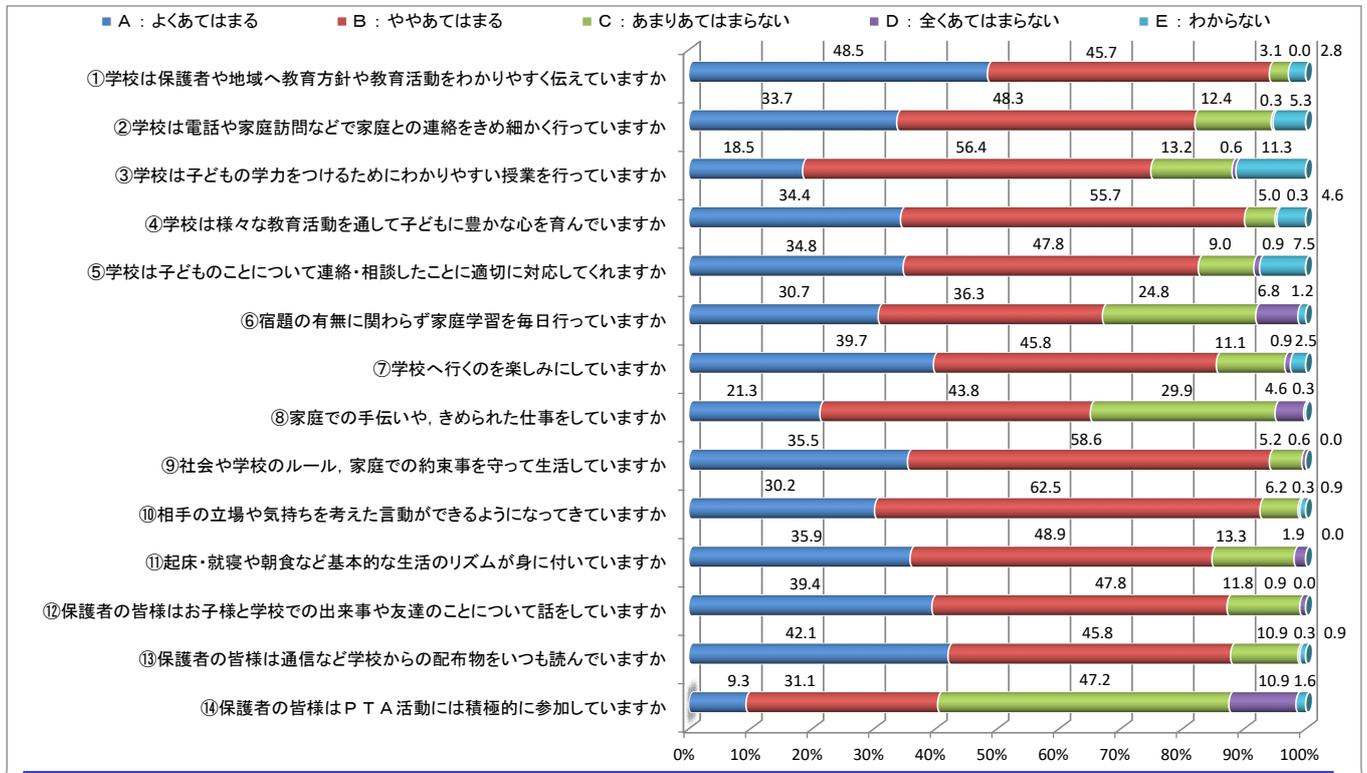


東陽中だより

教育目標 ～明日を拓く～
 ・豊かな心 ・活きた知性 ・たくましい体
 発行責任者 小野寺 憲治
 文 責 佐々木 正道
 発行日 平成29年1月31日

平成28年度教育活動に関する保護者アンケート結果(回収率87%)



昨年度のアンケート結果との比較

△Aの値が3ポイント以上増加：④⑥⑦⑨⑩⑪⑫
 △A+Bの値が3ポイント以上増加：④⑨⑩⑪⑬

△Dの値が1ポイント以上増加：⑥
 △C+Dの値が3ポイント以上増加：⑤⑧

□保護者からの意見や要望→△学校としての改善策や見解

今年度、全職員が「チーム東陽」の一員として、重点目標である「生徒一人一人が自らの育ちを実感できる教育活動の充実」に向けて教育活動を推進してきました。その成果を学習や行事、部活動等に取り組み姿を参観日や行事等で見ていただいたり、各種通信や学校ホームページで保護者や地域の皆様に発信しているところです。

今回保護者の皆様から寄せられた意見を以下のように大きく4つにまとめました。

配慮が不足し不愉快な思いをさせてしまった生徒や保護者の皆様には、この場を借りて心よりお詫び申し上げます。今後とも本校の教育活動に対し忌憚のないご意見をいただき、学校改善を行いながら更なる教育活動の充実に努めていくこととお約束申し上げ、アンケートへのご協力のお礼といたします。

校長 小野寺 憲治

再発防止に努めること

□わからない問題を質問すると、「1人に教えることはできない」と返答したそうです。その後、授業で解説したそうですが、そのことが適切だったか疑問に思っています。

△望ましい対応としては、個別に聞きに来た生徒については納得するまで個別に説明し、その後全体指導すべきでした。生徒一人一人にいていねいな対応を心がけていきます。

□頭をぶつけてたんこぶを作って帰ってきました。首も捻挫していました。危険なので必ず家庭へ連絡してほしいです。

△保護者への連絡を失念していました。このようなことがないよう、チェック体制を整え、担任と学年と養護教諭で連携を図りながら、けがが悪化しないよう処置し、家庭へも併せて連絡するようにいたします。

□子供達に対する言葉遣い(少しバカにするような言動や教育者として言葉にしてはいけないこと)に気を付けてほしいです。子供達はよく聞いています。特に友達に対して言われた言動に対して嫌な気持ちになるようです。

□部活動内の顧問の先生の言動に偏りを感じます。子供達の成長を願っているのであれば、もう少し考えて欲しい。とても不愉快に感じる場面が多いのが気になります。

△12月の職員会議で、全職員で「望ましい生徒指導・部活動指導の在り方」について、以下の点について確認したり研修を深めました。今後は、嫌な気持ちや不愉快な思いをさせることなく、教師の言葉がけによって、子供たちがよりやる気をもって活動できるようにしていきます。

- ・生徒のできていることや成長していることに注目する
- ・肯定的な言葉がけを心がける
- ・できていないことを指摘する時には、どうしたらできるようになるか等、具体的なアドバイスをする など

□学習意欲をもたせるために、授業の研究や工夫などに取り組んで欲しいです。発言を強要したり、授業を放棄するなどの方法はやめてほしいと思います。

↓
△授業力向上に向け、職員は日々教材研究等を行っています。授業の中で発言を求めるために指名したとき、しっかりと自分の意志を伝えるように指導していきます。また、授業放棄については、あってはならないことです。今後このようなことがないようにしていきます。

□伝達表彰をする機会が少なく、賞状等を授与されても、学校での保管期間が長く、本人の手元になかなか戻ってきません。早急の対応をお願いします。

↓
△全校で集まる生徒総会に実施しなかったために、このような結果になり申し訳ありませんでした。11月25日の全校集会で伝達表彰を行いました。今後、全校で集まる時があれば、その機会を逃さず伝達表彰を行うようにしていきます。

変更・改善すること

□教材が多過ぎ、自転車通学時は良いが、徒歩になると毎日大変です。家で学習に使用しない教材は、ロッカーに置くことができるようにしてほしい。カバンが壊れました。また、机の容積が小さく、教科書が入りきらない模様です。改善策はありませんか。

↓
△確かに重たいです。職員会議で検討した結果を生徒へ周知しました。置いていける教材が増えたので、少しは軽くなります。机の容積はどうにもならないので、昼休みに入れ替える等の対応になります。

□冬期の部活動再登校の時、遠方の生徒に限り、自習のルールを守ることを約束させて学校で自習させると良いと思います。(2名)

↓
△11月末より居残りを希望する生徒は、図書室で読書や自習をして過ごすことにしました。生徒たちは、約束を守ってしっかりと取り組んでいます。

検討した結果変更しないこと

□学力の向上を望みます。毎日必ず家庭学習をしていますが、部活動との両立に苦勞しています。学年11時間といいますが、時間の確保が大変です。個人的にはもう少し勉強に時間を配分してほしいと思っています。通年18時終了を臨みます。

↓
△多くの生徒たちは、苦勞しながら勉強と部活動を両立させています。夏季間は、19時までには生徒玄関を出させるということで確認しています。部活動を一生懸命やるからこそ、勉強にも集中して取り組めることもあります。時間を上手にやりくりして両立させるよう励ましていただければ幸いです。

□③の質問については、子どもは「楽しい」「よくわかる」と言っているのですが、テストの成績に表れていないようで、よく把握できていないので何とも言いえない状況です。①については、学年通信がもとで発刊されると、学年単位の流れが見えてうれい

↓
△③の質問については、お子様から様子を聞いたり、子どものノートを見たり、参観日等で授業を見て判断するしかなく、保護者の皆様判断に迷うことは十分承知しています。学年通信は、定期的に発刊している学年と、不定期で行事等が行われる度に発刊している学年があります。

□不得意だと思われる教科を1日10分でも理解できるまで義務的にさせてもらえると本人のためにも良いと思います。(できないと思ひ込むとやる気をなくしてしまうため)

↓
△学校で授業を行い、そのことを補うために家庭学習があります。本人の「やる気」を信じて、家庭学習を通して苦手教科を克服していけるようにサポートをお願いいたします。

□休日の部活動を行っていない時間帯、保護者同伴のもとでテニスコートを使用させてほしいです。

↓
△いつも部活動に対しご理解とご協力をいただき感謝しております。お気持ちは十分理解できるのですが施設管理の面で開放することはできません。休日の練習の時に、球出し等を手伝っていただければ、顧問としては大変助かるそうです。今後ともどうぞよろしくをお願いいたします。

□教育相談に保護者が行くことを希望すると、子どもが嫌がるので、教育相談を選択制ではなく、強制的に保護者も参加するようにしてほしいです。

↓
△担任と子どもだけでじっくりと話し合っしてほしいという保護者もいます。お子さんがどうしても嫌がるなら、参観日の後とかに個別に担任と懇談する等に対応をお願いいたします。

その他

○子供が、「学校生活が楽しい」ということをあまり耳にしません。我が子だけでしょか。

○成長期、思春期の子供に対して適切な言葉遣いで接して欲しい。

○それぞれの高等学校の特色や入学できるだけの学力等について、生徒へもっと情報を与えてほしい。また、自分の将来就きたい職業等について、何をすれば実現する可能性が高まるのか、希望が膨らむよう指導してほしいと思います。

○部活動の顧問の先生が代わってしまい、活気が無くなったようで残念です。

○学校での授業内容や子供の理解度は、小学校の時に比べると見えづらくなってきてはいますが、特に心配や不安はありません。今後も子供の知徳体のバランスの取れた成長の環境を整えてくださるとうれしく思います。

○学級通信で私も一緒に学ばせてもらっています。学年通信では、子供達の学年の様子が伝わってきます。部活動では、夜までそして土日の大会と先生方には休日返上で本当にお世話になり感謝しております。

○いつもきめ細やかな対応をしていただき感謝しています。親として、安心して先生と本人にまかせて見守っていこうという気持ちになれます。

○入学以来、トラブルがあった時の迅速な対応のおかげでスムーズに解決できました。細やかな気配り等ありがとうございました。

2月行事予定

- 2日(木) 学力テスト(1・2年)
- 3日(金) スキー授業②(1年)
- 10日(金) 職員会議・全校合唱講習会
- 11日(土) 建国記念の日
- 13日(月) 公立高推薦面接
- 14日(火) 私立高一般入試・新入学に係わる学校説明会
- 17日(金) 算数数学思考力検定
- 21日(火) 参観日(1・2年)
- 22日(水) 学年末テスト①(1・2年)
- 23日(木) 学年末テスト②(1・2年)・専門委員会
- 28日(火) 全校集会